学校法人医療創生大学　　医療創生大学歯科衛生専門学校
2024年度　学校関係者評価

■実 施 日
令和8年3月13日(金)

■実施方法
学校関係者評価は、学校関係者評価委員に「自己点検評価」の結果を説明し、ご意見を取りまとめる。

■評価基準
各項目の評価は、4～1の点数とする。（　適切・・4、ほぼ適切・・3、やや不適切・2. 不適切・1　）

1. 学校の教育目標

科学的根拠に基づいた術を備えた慈愛のある医療人の創生
（サイエンス　もとづいたアート　そなえたハート　いりょうじん　そうせい）

3年間の学校生活の中で、教育理念の浸透を図り、豊かな人間性を基にした専門職に必要な知識・技術を修得させるとともに、歯科衛生士国家資格取得の目標に向かい、学習意欲や態度を培うことができる専門的職業人の育成を目指している。
これらの実現のために、歯科保健に関わる問題に関し、専門的知識と技術を通して幅広い対象者を援助できる能力を修得する。
また、業務の多様化・高度化に対応できる専門性や創造性に優れた歯科衛生士を育成することを教育方針としている。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

〇学生募集活動の強化
少子化や大学全入時代といった環境変化にも対応し、全教職員が危機感を共有しながら学生募集に取り組む。正確な情報提供を心がけ広報活動の質を高め、高校ガイダンスやOCを展開する。

〇学生支援体制の充実
個別面談や教職員間の連携を強化し、学生の変化に早期に対応することで、学び続けられる環境を整え、退学者を少なくする。

〇組織力の向上
法令遵守を徹底し、他校の優れた実践事例を取り入れて業務改善につなげるほか、最新の教育支援ツール導入を通じて教育と学生対応の質を向上させる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

自己点検評価表

1　教育理念・目標				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
1	1	中項目	理念・目的・育成人材像（教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛込まれているか）	
1	1	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
1	1	2	学生・保証人（保護者）に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	4
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	4
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	4
1	2	中項目	教育の特色（社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか）	
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか （コース修了後に、学習者がそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか）	3
1	2	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか（学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか）	2
1	2	3	学校における職業教育の特色は明確になっているか	3
1	2	4	各修業期間における教育目的・目標・教育計画が文書化され、提示されているか	3

①課題

現在、近隣の歯科医師会からは、即戦力として活躍でき、地元で就職する歯科衛生士の育成を期待されている。今後、在校生が進級をしていくにあたり、就職活動に進むことから、1－2－2にあるような、歯科業界が求める歯科衛生士のニーズを明らかにしておく必要がある。

②今後の改善方策

学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会を実施しそこでの意見や、歯科医院や企業との意見交換会等を通じて社会経済のニーズを的確に把握し、中長期的視点で将来構想の策定を図る。

③特記事項

2 学校運営				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
2	1	中項目	運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)	
2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	2
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	2
2	2	中項目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)	
2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	2
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	3
2	3	中項目	中期計画(中期計画を作成し、運用しているか)	
2	3	1	中期計画の策定に向けて、教育理念(建学の精神)、教育目標等の再定義を含め、中長期的ビジョンや財務的な目標を設定しているか	2
2	3	2	中期計画と事業計画は関連付けられているか	2
2	3	3	理事会にて中期計画を説明し、必要に応じて 改善し、承認を受けているか	2
2	4	中項目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)	
2	4	1	寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	4
2	4	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
2	4	3	組織機能図があるか	2
2	4	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか	4
2	4	5	理事会・評議員会の議事録は公開されているか	1
2	4	6	教職員(組織の構成員)それぞれの職務分掌が文書化されているか	2
2	4	7	出退勤管理簿があるか	4
2	4	8	教職員の健康診断がされているか	4
2	4	9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	4
2	5	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)	
2	5	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4
2	5	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	4
2	5	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	3
2	5	4	教員の組織体制を整備しているか	2
2	5	5	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3
2	5	6	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	1
2	5	7	教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	1
2	5	8	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当 する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	1
2	5	9	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか(教職員研修計画の作成)	1
2	5	10	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	1
2	5	11	事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか	1
2	6	中項目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)	

2	6	1	人事に関する制度を整備しているか	4
2	6	2	給与に関する制度を整備しているか	4
2	6	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	4
2	6	4	採用制度は文書化されているか	4
2	7	中項目	情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られているか）	
2	7	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか（情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか）	2

①課題

教職員一人ひとりの専門性を尊重し、自発的な能力開発を支援しているが、組織的な取り組みとしては不十分である。
出席・成績管理などはExcelでの管理となっており、業務が煩雑であり効率化が十分に図られていない。

②今後の改善方策

教職員の専門性を一層高め学習指導に活かせるよう、校内研修や情報共有の機会を充実させ、継続的な成長を支援する仕組みを検討していきたい。
出席管理、成績管理、シラバス作成など既存の情報システムを見直し、業務の簡素化・効率化に向けた改善を進めていく。

③特記事項

3 教育活動				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
3	1	中項目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)	
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	4
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を　　行っているか	2
3	2	中項目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)	
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	4
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	2
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	3
3	2	5	授業はシラバスに基づいて授業が展開されているか。また学校構成員(すべての教員、職員、学生)に周知を図っているか	3
3	2	6	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか (教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	3
3	2	7	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	3
3	2	8	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	3
3	2	9	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	2
3	2	10	カリキュラム作成の際、複数のメンバーによる カリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	2
3	2	11	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	1
3	2	12	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリ キュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	2
3	2	13	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	2
3	2	14	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	3
3	2	15	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	2
3	2	16	企業・地域・行政との連携を図っているか	4
3	2	17	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	3
3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)	
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3
3	3	2	学生や保証人(保護者)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	3
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	3
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	1
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)	
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	4
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)	
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	3
3	5	2	卒業後の専攻分野におけるキャリア形成への適応性、効果を把握しているか。また、それを踏 まえ教育活動等の改善を図っているか	2
3	5	3	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	4

3	5	4	リメディアル(導入前教育・補習)教育を行っているか	3

①課題

外部の意見を取り入れる体制はあるものの、カリキュラム作成が個々の教員に委ねられることもあり、教育内容の連携に検討の余地がある。

②今後の改善方策

カリキュラム策定方針の共有や作成したカリキュラムの検証を行い、業界関係者など外部の声が反映できる仕組みを作る。
今後、学生の通学範囲が広がることが予想されるため、さらに臨床実習施設の登録を依頼し協力を得ることが必要である。

③特記事項

4 学修成果・教育成果				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
4	1	中項目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)	
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	4
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に　　沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力 、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	4
4	2	中項目	就職率(就職率の向上が図られているか)	
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	-
4	2	2	学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか	-
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	-
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	-
4	2	5	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか	-
4	3	中項目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)	
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか (目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	-
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	-
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	-
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	-
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	-
4	4	中項目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)	
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	-
4	4	2	卒業生の動向について、年度毎に調査・集計し、動向等を把握しているか	-
4	4	3	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握しているか	-

①課題
　現時点では卒業生を輩出していないため、成果を評価するに至っていない。

②今後の改善方策
　卒業後の進路や職場での活躍状況について、可能な範囲で継続的な情報収集を行い、教育成果の把握・分析が行えるよう、今後準備を進めていく。

③特記事項

5 学生支援				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)	
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	4
5	2	中項目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)	
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人(保護者)に周知されているか)	-
5	2	2	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか	2
5	2	3	就職担当部門と担任教員との連携は図られているか	-
5	2	4	関連業界への就職率の向上は図られているか	-
5	3	中項目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)	
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)	3
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	4
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)	
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
5	4	2	公的支援制度の利用について、学生・保証人(保護者)に案内、情報提供しているか	4
5	4	3	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	4
5	4	4	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
5	4	5	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	3
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)	
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	4
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	2
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	2
5	5	4	退学者数を公表しているか	3
5	5	5	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握しているか	3
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)	
5	6	1	保証人(保護者)と適切に連携しているか(保証人のニーズを把握しているか)	3
5	6	2	保証人(保護者)との計画的な相談会・面談を行っているか	3
5	6	3	緊急時の保証人(保護者)等との連絡体制を確保しているか	3
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)	
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	-
5	7	2	学校情報を卒業生に知らせているか(HP・学校便り等)	-
5	7	3	学校は同窓会との連携を図っているか	-
5	7	4	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	-
5	7	5	卒業生への資格、検定等不合格者に対する対策を講じているか	-
5	7	6	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3

5	7	7	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関しての取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定しているか	2

①課題
卒業生がまだ出ていないため、卒業生・社会人支援は行っていないが、今後準備を進めていく。

②今後の改善方策
卒業生と円滑に連絡を取るための仕組みづくりについて検討する。卒業時にアンケートを実施し、卒業後の進路や職場での活躍状況を定期的に調査し、教育成果として記録・分析を行う。

③特記事項

6 教育環境				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
6	1	中項目	施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)	
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	4
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	4
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	4
6	1	4	図書室・図書コーナーがあり、図書館サービスは十分に機能しているか	4
6	1	5	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	4
6	1	6	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	3
6	1	7	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	3
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等(校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備しているか)	
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	3
6	2	3	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めているか	3
6	3	中項目	防災・安全管理(防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか)	
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	4
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	4
6	3	4	定期的に防災訓練を実施しているか	4
6	3	5	学校における安全管理の整備を行っているか	4

①課題

2024年度においては臨床実習の実施がないものの、在学生の状況を踏まえると、特に第Ⅱ学科においては学校から遠方在住の学生が在籍していることから、遠方での臨床実習の実施に備えて実習地の登録などの準備をしていく必要がある。

②今後の改善方策

学校から遠方在住の学生の実習に備えて、入学生の情報を速やかに集約し、計画的に実習依頼を行っていく。

③特記事項

7 学生の受入れ募集				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
7	1	中項目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)	
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	2
7	1	2	入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	4
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	4
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	4
7	1	5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	4
7	1	6	学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	4
7	1	7	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか	4
7	1	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、オリエンテーションなどで学校側の義務と責任を学生と保証人(保護者)に案内しているか	4
7	2	中項目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)	
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか (入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	4
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	4
7	3	中項目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)	
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	4
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	4
7	3	3	入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知(18文科高第536号)に基づいて適切に対応しているか	4

①課題

2024年度入学生募集においては、募集開始時期が遅くなってしまったことにより、定員を満たせるだけの広報活動を行うことができなかったと考えている。また、新設校であることから、近隣地域への周知が足りていないため、通学圏内の高等学校への周知・広報活動が必須だが、人員に限りがあるため徹底できていないと考えられる。

②今後の改善方策

広報を担当する職員を増やすとともに、通学県内の高等学校への広報活動を強化する。
また、インターネット媒体を有効に利用し、遠方の進学希望者に対して、第Ⅱ学科の紹介についても強化していきたい。
その他、2025年度の学生募集より、Web出願の運用を開始し、限られた人員体制でも円滑に各活動ができるよう態勢を整える。

③特記事項

8 教育の内部質保証システム				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)	
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	4
8	1	4	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規定を文書化し、対策を立て実行しているか	2
8	2	中項目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)	
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	4
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	3
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	1
8	3	中項目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)	
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	2
8	3	2	自己点検評価報告書にまとめているか(自己点検評価報告書があるか)	2
8	3	3	自己点検評価の組織があるか	1
8	3	4	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	3
8	4	中項目	改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)	
8	4	1	自己点検評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	3
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	-
8	4	3	自己点検評価の結果に基づき改善計画を策定したか	-
8	4	4	自己点検評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	-
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	-
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	-
8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)	
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	1
8	5	2	自己評価結果を公開しているか	-
8	5	3	学校関係者評価結果を公表しているか	-

①課題

個人情報の取り扱いに関する規定はあるが統一した意識づけができていない。
評価は実施されているが、教育の質向上に対する教職員の理解や取り組みに差があるため、結果に基づいた改善計画の実行には課題が残る。

②今後の改善方策

2つの課題については、教職員会議等を通じて全体への意識づけを行うなど組織的な学び合いと意識の向上を図る。また、継続的に課題解決へ取り組む体制を整える。

③特記事項

9 財務				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
9	1	中項目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)	
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	4
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	2
9	2	中項目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)	
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	2
9	3	中項目	監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)	
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	4
9	3	2	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか	4
9	3	3	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか	4
9	4	中項目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか)	
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	4
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取組んでいるか	4

①課題

2024年度の入学数が、入学定員を大幅に割り込んでおり、学校としての収入が少ない状態であることから、今後の安定した運営のために、入学生の確保は重要課題である。

②今後の改善方策

まずは近隣高等学校への高校訪問の強化や、各種媒体を利用して、学校自体の認知度を向上させることにより、安定した学生募集につなげ、財務状況の安定化を図る。

また、学生満足度を高めるための施策を用意していることから、これについての周知徹底を実践する。

③特記事項

10 社会貢献・地域貢献				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)	
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む) の受託等を積極的に実施しているか	1
10	2	中項目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)	
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	3
10	2	2	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動・地域貢献・ボランティア活動等)を実施しているか	1

①課題
ボランティア活動については、外部の団体等が主催するボランティアを周知し、参加を促すにとどまっている。

②今後の改善方策
外部団体からのボランティアに参加を促すだけでなく、本校が地域活動や地域貢献に資する活動を企画立案して実施する。

③特記事項

11 国際交流(必要に応じて)				適切・・・・・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・2 不適切・・・・・1
11	1	中項目	留学生の受入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか)	
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	1
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	1
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	1
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	1
11	1	5	国際交流に取組んでいるか	1
11	1	6	海外留学プログラムに対する支援を適切に行っているか	2

①課題
事実上、留学生の受け入れを行っていないため、体制が整っていない。また、留学に向けた学習支援についても不十分である。

②今後の改善方策
多様な学びの場の機会を提供する点を考えると、留学生受け入れの可否及びその方針について検討を進めていくとともに、実現に向けて前向きに取り組みたい。

③特記事項